



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月4日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ミツバ

コード番号 7280

URL <https://www.mitsuba.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 北田 勝義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 武井 良明

(TEL) 0277-52-0113

四半期報告書提出予定日 2020年11月4日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	112,895	△27.9	△2,120	—	△2,183	—	△5,083	—
2020年3月期第2四半期	156,517	△4.8	3,016	△50.8	2,177	△64.5	△2,427	—

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △4,555百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 △7,928百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△113.58	—
2020年3月期第2四半期	△54.23	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	321,302	58,942	13.5
2020年3月期	312,384	44,357	9.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 43,255百万円 2020年3月期 28,830百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

上記「配当の状況」は普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	263,000	△13.6	600	△93.0	800	△88.4	△5,400	—	△120.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	45,581,809株	2020年3月期	45,581,809株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	825,030株	2020年3月期	824,714株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	44,756,911株	2020年3月期2Q	44,757,726株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

当社は、2020年11月10日に決算説明動画を配信する予定です。この動画は、当社ホームページに掲載する予定です。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は、以下のとおりです。

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
A種類株式	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	—	—

(注) 上記のA種類株式の発行数は15,000株であります。A種類株式は、2020年9月30日に発行しております。2021年3月期に属する日を基準日とする配当金の予想額は、現時点では未定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済・わが国経済は、国内外の需要回復の動きを受け一部持ち直しの動きは見られるものの、新型コロナウイルス感染症の世界的大流行の影響により、引き続き経済活動が抑制され厳しい状況が続いています。

このような環境のなか、当社グループの連結売上高は、1,128億95百万円（前年同期比27.9%減）、連結営業損失は21億20百万円（前年同期は30億16百万円の連結営業利益）、連結経常損失は21億83百万円（前年同期は21億77百万円の連結経常利益）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純損失は50億83百万円（前年同期は24億27百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメント情報は次のとおりです。

輸送用機器関連事業の売上高は1,044億67百万円（前年同期比29.4%減）となり、セグメント損失は27億5百万円（前年同期は21億12百万円のセグメント利益）となりました。

情報サービス事業の売上高は71億90百万円（前年同期比10.3%減）となり、セグメント利益は4億79百万円（前年同期比32.1%減）となりました。

その他事業の売上高は27億71百万円（前年同期比13.5%減）となり、セグメント利益は93百万円（前年同期比50.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態に関する分析

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計は、3,213億2百万円（前連結会計年度末3,123億84百万円）となり、89億17百万円増加しました。流動資産は1,846億39百万円となり140億55百万円増加し、固定資産は、1,366億62百万円となり51億37百万円減少しました。

流動資産は、現金及び預金が152億19百万円増加したことが主な要因です。固定資産は、建設仮勘定が25億63百万円減少したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における負債の合計は、2,623億59百万円（前連結会計年度末2,680億27百万円）となり、56億68百万円減少しました。流動負債は、1,169億33百万円となり157億35百万円減少し、固定負債は1,454億25百万円となり100億67百万円増加しました。

流動負債は、短期借入金が134億74百万円減少したことが主な要因です。固定負債は、長期借入金が103億59百万円増加したことが主な要因です。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は、589億42百万円（前連結会計年度末443億57百万円）となり、145億85百万円増加しました。これは、第三者割当増資によるA種種類株式及びC種種類株式の発行により、資本金が100億円、資本剰余金が100億円増加したことが主な要因です。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ154億88百万円増加し693億10百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、28億43百万円（前年同期は106億53百万円）となりました。この主な要因は、減価償却費80億41百万円と、売上債権の増加額37億97百万円です。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は、32億16百万円（前年同期は160億69百万円）となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出35億9百万円です。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動で得られた資金は、159億15百万円（前年同期は89億52百万円）となりました。この主な要因は、株式の発行による収入199億30百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年7月15日付の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表しましたとおり、2021年3月期の通期連結業績予想は未定としておりましたが、直近の状況を踏まえ、業績予想を以下のとおりといたしました。

世界最大の自動車市場である中国は上半期に続き回復基調であり、日本、欧米エリアにおいても上半期を上回る需要により、売上高の回復が見込まれます。収益面は、固定費の変動費化や品質不具合対応費用の抑制などに加え、継続的な改善活動により、引き続きコスト改善効果が見込まれます。しかしながら、アジア市場の回復の鈍化や世界的な新型コロナウイルス感染症拡大に伴う市場の不透明感もあり、通期は引き続き厳しい状況が予測されます。

また、このような状況から、配当予想につきましても未定としておりましたが、当期の普通株式の配当は無配とすることといたしました。株主の皆様には深くお詫び申し上げますとともに、早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

なお、2020年9月30日に第三者割当により発行した種類株式の配当につきましては、A種種類株式は現時点では未定とさせていただきます。C種種類株式につきましては、剰余金の配当はございません。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期通期業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご覧ください。

通期の連結業績予想

売上高	263,000百万円	(前期実績	304,224百万円)
営業利益	600百万円	(同	8,531百万円)
経常利益	800百万円	(同	6,893百万円)
親会社株主に帰属する			
当期純利益	△5,400百万円	(同	△13,804百万円)

業績予想は現時点において入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	55,699	70,919
受取手形及び売掛金	43,932	47,674
商品及び製品	11,797	12,633
仕掛品	5,254	5,081
原材料及び貯蔵品	32,725	31,245
その他	21,214	17,108
貸倒引当金	△40	△23
流動資産合計	170,584	184,639
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,460	77,659
減価償却累計額	△45,555	△46,368
建物及び構築物(純額)	31,904	31,291
機械装置及び運搬具	157,265	159,379
減価償却累計額	△112,515	△115,844
機械装置及び運搬具(純額)	44,749	43,534
工具、器具及び備品	52,119	52,269
減価償却累計額	△47,016	△47,524
工具、器具及び備品(純額)	5,103	4,745
土地	7,878	7,849
リース資産	7,654	7,511
減価償却累計額	△2,768	△2,676
リース資産(純額)	4,886	4,835
建設仮勘定	12,673	10,109
有形固定資産合計	107,196	102,365
無形固定資産		
ソフトウェア	1,761	1,695
ソフトウェア仮勘定	201	44
その他	1,871	1,800
無形固定資産合計	3,834	3,541
投資その他の資産		
投資有価証券	15,029	15,236
長期貸付金	2,252	2,295
繰延税金資産	1,128	927
長期前払費用	1,808	1,640
退職給付に係る資産	9,190	9,530
その他	1,361	1,125
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	30,769	30,754
固定資産合計	141,800	136,662
資産合計	312,384	321,302

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	23,464	22,868
短期借入金	71,893	58,419
1年内償還予定の社債	30	30
未払金及び未払費用	17,771	15,750
未払法人税等	1,835	1,113
賞与引当金	2,568	3,034
役員賞与引当金	44	86
製品保証引当金	1,681	1,146
和解金等引当金	825	825
事業構造改善引当金	5,704	5,077
その他の引当金	18	28
その他	6,829	8,553
流動負債合計	132,669	116,933
固定負債		
社債	1,105	1,090
長期借入金	119,013	129,372
長期末払金	263	76
繰延税金負債	6,708	6,676
退職給付に係る負債	1,776	1,950
その他	6,491	6,258
固定負債合計	135,357	145,425
負債合計	268,027	262,359
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,885	19,885
資本剰余金	15,407	24,953
利益剰余金	20,735	15,652
自己株式	△603	△603
株主資本合計	45,425	59,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,096	△1,626
為替換算調整勘定	△12,019	△12,529
退職給付に係る調整累計額	△2,478	△2,476
その他の包括利益累計額合計	△16,595	△16,632
非支配株主持分	15,526	15,687
純資産合計	44,357	58,942
負債純資産合計	312,384	321,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	156,517	112,895
売上原価	137,845	101,837
売上総利益	18,672	11,058
販売費及び一般管理費	15,655	13,179
営業利益又は営業損失(△)	3,016	△2,120
営業外収益		
受取利息	318	210
受取配当金	304	181
持分法による投資利益	457	128
雇用調整助成金	—	722
その他	542	547
営業外収益合計	1,622	1,789
営業外費用		
支払利息	953	882
為替差損	933	17
その他	574	952
営業外費用合計	2,461	1,852
経常利益又は経常損失(△)	2,177	△2,183
特別利益		
固定資産売却益	21	17
投資有価証券売却益	3	—
その他	12	5
特別利益合計	37	22
特別損失		
固定資産除却損	95	48
減損損失	26	2
投資有価証券評価損	164	0
取引調査関連損失	69	8
災害による損失	—	1,043
和解金等引当金繰入額	275	—
その他	92	257
特別損失合計	724	1,359
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,489	△3,520
法人税等	2,869	1,297
四半期純損失(△)	△1,379	△4,818
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,048	265
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,427	△5,083

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純損失(△)	△1,379	△4,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,049	482
為替換算調整勘定	△5,557	△57
退職給付に係る調整額	△8	0
持分法適用会社に対する持分相当額	66	△162
その他の包括利益合計	△6,549	262
四半期包括利益	△7,928	△4,555
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,368	△5,121
非支配株主に係る四半期包括利益	439	566

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,489	△3,520
減価償却費	7,541	8,041
受取利息及び受取配当金	△622	△391
支払利息	953	882
持分法による投資損益(△は益)	△457	△128
有形固定資産売却損益(△は益)	△12	△16
売上債権の増減額(△は増加)	870	△3,797
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,028	506
仕入債務の増減額(△は減少)	2,800	△366
その他	△12	4,060
小計	13,579	5,269
利息及び配当金の受取額	550	413
利息の支払額	△945	△892
法人税等の支払額	△2,530	△1,947
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,653	2,843
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,203	△3,509
有形固定資産の売却による収入	527	393
投資有価証券の取得による支出	△87	△564
貸付けによる支出	△1,109	△850
貸付金の回収による収入	1,185	933
その他	△381	380
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,069	△3,216
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	6,684	△2,553
長期借入れによる収入	7,023	12,900
長期借入金の返済による支出	△2,371	△13,131
社債の償還による支出	—	△15
株式の発行による収入	—	19,930
配当金の支払額	△716	—
非支配株主への配当金の支払額	△713	△315
その他	△956	△898
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,952	15,915
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,403	△54
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,133	15,488
現金及び現金同等物の期首残高	58,096	53,822
現金及び現金同等物の四半期末残高	60,229	69,310

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年9月30日付で、ジャパン・インダストリアル・ソリューションズ第式号投資事業有限責任組合から第三者割当増資によるA種種類株式及びC種種類株式の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が10,000百万円、資本準備金が10,000百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が19,885百万円、資本剰余金が24,953百万円となっております。

なお、2020年8月28日開催の臨時株主総会の決議により、会社法第447条第1項及び第448条第1項の規定に基づき、2021年1月21日を効力発生日として、資本金14,885百万円及び資本準備金26,582百万円を減少し、その他資本剰余金へ振り替える予定です。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

前連結会計年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した、新型コロナウイルス感染症の影響の収束時期等を含む仮定及び会計上の見積りについて、重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	147,610	6,887	2,020	156,517	—	156,517
セグメント間の内部売上高 又は振替高	283	1,132	1,185	2,601	△2,601	—
計	147,893	8,020	3,205	159,119	△2,601	156,517
セグメント利益	2,112	706	189	3,007	8	3,016

(注) 1. セグメント利益の調整額8百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	輸送用機器 関連事業	情報サービス 事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	104,272	6,361	2,261	112,895	—	112,895
セグメント間の内部売上高 又は振替高	195	828	509	1,533	△1,533	—
計	104,467	7,190	2,771	114,429	△1,533	112,895
セグメント利益又は損失(△)	△2,705	479	93	△2,131	11	△2,120

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額11百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。